

下記の提出書類が揃っているか、押印されているか、もう一度必ず確認してください。  
提出書類は、消せるボールペン等訂正が容易にできる筆記用具で記入しないでください。

## 住居確保給付金 申請 チェックリスト

氏名： \_\_\_\_\_ 電話番号： \_\_\_\_\_

メールアドレス： \_\_\_\_\_

No.	申請に必要な書類	チェック欄
0	住居確保給付金 申請 チェックリスト（本票）	
1	生活困窮者住居確保給付金支給申請書（様式1-1）	
2	住居確保給付金申請時確認書（様式1-1A）	
3	本人確認書類（いずれかの写し） 運転免許証、個人番号カード（個人番号記載面は複写しない）、住民基本台帳カード、パスポート、各種福祉手帳、健康保険証、住民票の写し（*3か月以内に発行されたもの）、戸籍謄本等	
4	離職状況の確認書類（次の（1）または（2）の該当書類） （1）離職関係書類（いずれかの写し。 <b>離職後2年以内（※）</b> の者であることを確認） 離職票、雇用保険受給資格者証等 （上記がない場合） <b>離職状況等に関する申立書（参考様式5）</b> *離職日の翌日以後疾病、負傷、育児等により引き続き30日以上求職活動を行うことが困難であった場合は、証明できる書類を提出いただくことで、最長4年以内までとすることができます。  （2）離職又は事業を廃止した場合と同等程度の関係書類（いずれかの写し） （雇用契約者の場合）労働契約書類と勤務日数や勤務時間の軽減が確認できる雇用主から提示されたシフト表等 （個人事業主の場合）店舗の営業日や営業時間の減少が確認できる書類、請負契約により収入を得ている場合は、注文主からの発注の取り消しや減少が確認できる書類等 （上記がない場合） <b>就業機会の減少に関する申立書（参考様式5-1）</b>	
5	収入及び金融資産に関する申告書（ <b>世帯全員について記載ください</b> ）	
6	収入金額を確認できる資料（直近3ヶ月分） 例：給与明細書、報酬明細書等、（個人事業主の方は）月の収支が分かるもの	
7	・ <b>すべての預金通帳または残高証明（世帯全員分、定期預金を含む）</b> *通帳の写しは直近まで記載されたもので、 <b>通帳の表紙と表紙の次頁部分と記載されたページはすべて（直近3か月分必要）提出</b> ください （提出された通帳の写し等のいずれにも、公共料金引き落としの記帳等がない場合）公共料金支払いの状況が分かる書類（ガス料金請求書、電気料金領収書、水道料金請求書等）  ・ <b>株式、債券、暗号資産等</b> をお持ちの方は金額を確認できる資料	
8	<b>求職申込み・雇用施策利用状況確認票（参考様式2）</b> <b>※求職番号は必ず記載してください</b>	
9	「入居住宅に関する状況通知書（様式2-2）」（別添「賃貸住宅の貸主・不動産業者などの皆様へ」により <b>貸主等の了解を得た上で、記載してもらってください</b> ） <b>※裏面の本人による署名、押印欄の記載を忘れないようお願いします</b>	
10	賃貸借契約書の写し（ <b>物件名、契約者の署名押印、家賃、居住者が確認できる部分</b> ）	

本人確認書類や通帳の写しなどは、**A4サイズ**で、ホッチキス止めをせずにご提出ください。